

はぐぐみ

たんぽぽぐみ

福田・澤口・尾島・さゆり・神崎

2021.7.12発行

オープン保育だからこそ経験できる遊びや異年齢での関わりなど、もっと感じてもらいたいと思い今回は【おと・モンテッソーリ・わっしょい】のお部屋に遊びに行きました。

おとの部屋では、初めて見る楽器を前に「たのしそう！」とワクワクした表情でタンバリンをトントン♪太鼓のように叩くたび、素敵な音が聞こえてきました。今度はくるっと裏返し、バチで叩くとどんな音？

「…あれ？なにもきこえてこない」



「こっちはピアノみたい！」鉄琴を指先でぎゅーっと押しても「やっぱりおとはきこえない」周りのお友だちが鳴らしているやり方の他に、音が鳴る方法はないかな？と指を使って、物を使って、押して、叩いてと自分なりに探しているようです。



トライアングルや空き缶を使ったドラムなど、それぞれ好きな楽器を見つけては鳴らして。最後はピアノに合わせて演奏を楽しみました。



モンテッソーリのお部屋では、あけ移しに挑戦。スプーンですくって、こぼさないように手首を固定したまま移動して、手首を捻って入れる。簡単そうで意外と難しい動作。真剣な眼差しで取り組んでいます。

トングは難しいので、素手で挑戦！小さな豆を掴むためには、手のひらではなく指先を使わないといけません。コロコロと逃げる豆を追い、やっとの思いでつかむことに成功。逃がすまいとぎゅっと握りしめる姿から、喜びも感じられます。



なにがはじまるのかな

わっしょいのお部屋にお邪魔すると、ちょうどソーラン節の音楽が！初めての曲に、まずはお兄さんたちをよーく観察。そしてリズムに合わせて体を左右に揺らしたり、手を上げたりと自然と体が動き始めました。

中にはお兄さんたちが集まり、優しくソーラン節を教えてくれる姿もありました。異年齢の関わりが生まれて嬉しい反面、少しドキドキした表情のたんぽぽさん。部屋を暗くして寝ヨガが始まると、リラックスした様子で体育館を探索したり、ウトウトと目を閉じて体を休める子も居ました。

ドキドキの園生活の中にも、大好きな車のおもちゃを発見！ももぐみのお友だちと一緒に走らせていました。アルミホイルを丸める製作もニコニコと楽しむ姿が見られ、少しずつ楽しみを見つけている最中です。



はいっはいっ

そーらん♪そーらん♪

入園して一週間が経ちました！

すくすくもも組

星 栗原 竹澤
堀場 漆田
2021.07.12 発行



本園舎へレッツゴー！

オープン保育が始まって本園舎の玄関やテラスを楽しそうに行き来するお兄さんたちの姿に、「なにしてるんだろう？」と不思議そうな子どもたちは、保育者と一緒に室内のオープン保育が盛り上がる本園舎へ出発しました。金魚やカメの水槽、大きな階段、たくさんのお友達など見慣れない光景にキョロキョロと興味津々に見渡しながらか、様々なお部屋を探索します。

『わっしょいのお部屋』では、お兄さんたちが勢いよくジャンプしたり網を潜ったりする姿にびっくりしていた子どもたち。次第に「おててにタッチだよ！」と床に貼られた手形にタッチする保育者を真似て「たっちー！」と何往復もしたり、体育館の大きなマットに寝転がって、高いところからジャンプするお兄さん達と一緒に、自分もジャンプしている気分を味わうことを楽しんでいました。



『おとのお部屋』では、お姉さんが鈴やタンバリンを貸してくれて、鳴らし方を教えてくれました。シャンシャン！と音が鳴るとハッピーそうなる表情で、保育者と大好きな「おもちゃのチャチャチャ」の歌に合わせて何度も「ちゃっちゃっちゃ！」と鳴らし、お友達とニコニコと顔を見合わせながら、楽器の音の心地よさを感じることができました。



『モンテッソーリのお部屋』では、お兄さん達が楽しそうに取り組んでいるお仕事に心が動き、「ぼくもやってみたい！」と真似をし始めた子ども達。初めてのひも通しは、目で見て、指でつまんでビーズの穴に紐を通したり、お部屋とは違う動物の台紙の印に合わせて洗濯バサミをつまんでひとつひとつ挟んでいきます。



「あれ～？なかなかはいらないな？」と真剣な表情を浮かべながらも、じっくり集中して遊ぶうちにコツをつかみ、「できたよ！」喜びが溢れる笑顔で見せてくれました。お兄さん達が隣で「がんばれ！」と応援してくれることが嬉しくて、「もういっかいみて！」と何度も繰り返し取り組む楽しさを味わう事ができました。



遊びの中で楽しみながら、指先を使うおもしろさや「できた」喜びを積み重ねていけたらと思っています。また、オープン保育で楽しんだ新たなお仕事をもも組さんのお部屋でも挑戦できるように、準備していきたいと思っています。

オープン保育の中で、初めてみる物や遊びをたくさん楽しんできた子ども達は、「おにいさんたちのところ行ってきたよー！」というようにキラキラの笑顔で、ももさんのお部屋に帰ってきます。今後もたくさんの「やってみたい」ことに触れていく姿を応援していきたいと思っています。



モンテッソーリ

星・為貝・渡邊・栗原・竹澤

2021.7.12発行

自分で「これ！」と選んだお仕事を終えた時の満たされた気持ち、「次はこれ！」と期待を持つ気持ち、【自分で自分をより良い方へと導くチカラ=自己育成能力】をゆっくりと育てています。

■大好きなお仕事 真剣な眼差し

●日常生活の練習分野



生活に必要な動作を獲得していきます

●感覚教育分野



様々な感覚を研ぎ澄ませて…

●言語教育分野



沢山会話することを土台にしています

●算数教育分野

数の概念を整理していきます



●文化教育分野



興味の芽をどんどん伸ばしていきます

7月は【七夕】の文化への関心を深めました。あいにくの雨続きで実行できていませんが、七夕後の笹や短冊はお焚き上げを計画中です。みんなの願い、天まで届け！

モンテッソーリのお部屋で獲得したチカラをもとに、自分の生活を自分で組み立てていくことの面白さ、難しさ、責任感等を育てていければと考えています。

また、年上の子が年下の子に生活の術や遊びの面白さを伝えていく中で、お互いを思いやる気持ちが深まっていったり、年上の子に憧れる気持ちが高まっていったら嬉しいですね。

ご家庭でも保護者の方が行動のモデルとなりながら、様々な活動の面白さを共有していただければ幸いです。



おと

大高・赤羽・山崎



2021.7.12 発行

■コップに水を入れると・・・？

コップを叩いても音がすることに気づきましたが、そこにお水を入れるとどうなるの？と疑問に思った子どもたち。そこで、お水を少し入れたコップと沢山入れたコップでの音の違いを聞いてみました。お水が少ないと「キンキン」とすると表現していました。お水の量が多いと「ビンビン」だそうです。そこからお水の量を少しずつ変えて順番に並べ替え始めた子どもたち。音を鳴らすと一人の子が「ドレミファソラシドだ！」と音階に気づきました。お水の量で音が変わるなんて・・・おとって面白いね！

もう少し入れてみようかな



どれがいい音かな・・・

■楽器作り

さまざまな音や楽器にふれ、自分だけの楽器がほしくなったのか「楽器作りたい！」との声が上がってきました。自分だけの特別な楽器を使ってさらにおとを楽しんでもらいたいとの願いから、廃材を使ってできる楽器作りコーナーを用意。大きなお友だちははさみやテープを使って自分たちで、小さなお友だちは大きなお友だちに手伝ってもらいながら完成しました！

ふうせん太鼓



ふうせん難しいな・・・

引っ張ってもいい音がる！



ギター作り



ギターできるかな・・・



みんなで演奏したい！

■コンサート

お友だちにも素敵なおとを聞いてほしい！という思いから子どもたちが計画したコンサート。子どもたちと一緒に発表する曲目も決めて準備万端！！かと思いきや…大事なことに気づく子どもち。「せんせい、たいへん！！みんなにお知らせしなきゃ、おきゃくさんこないよー！」とお話してくれたことがきっかけで、みんなでどうやってお知らせしようか考えたところ、「ポスターがいいんじゃない！？」という子どもたちのアイデアからポスター作りが始まりました。お部屋の先生やお友だちにも宣伝をしっかりと、いよいよ本番です。

体育館での発表は、少し緊張したけれどお客さんも一緒に歌を歌ったり踊りを踊ったりして盛り上げてくれ、大成功！みんなで演奏する楽しさや一体感を味わうことができました。また、お友だちに見てもらった経験は自信にも繋がった様子。「アンコール！」とリクエストされた時にはちょっと恥ずかしそうな表情を見せつつも嬉しさを隠しきれない笑顔が溢れていました。会場みんなのところがひとつになった瞬間でした！

ドキドキするな・・・



聞いてもらえて嬉しいな♪



わっしょい！

高谷 武藤 堀場

— 体 育 —

2021.07.12 発行

— いろんな動き楽しいね！ —

○トランポリン

乗るとグラグラ揺れるトランポリン。

バランスをとりながら勢いよくジャンプ！膝を曲げると高く飛べることに気付いた子どもたちは“もっと高く”と繰り返し行っていました。



○マットあそび

前回り・後ろ回り・開脚前転・ブリッジなど足や腕の力を調節し様々な技に挑戦したり腹筋・背筋・腕立て伏せなど筋肉トレーニングも行いました。



お兄さんお姉さんの姿から
やってみようと挑戦



「がんばれ！
ぼくが押さえてあげる！」

なが〜いマットが大きな登り棒に大変身。ちょっと怖いかも…と話すお友だちに「がんばれ！」と応援したりお兄さんが優しくサポートして寄り添う場面もありました。手や足の力を使って一生懸命に登ったり少しずつ降りてみたり試行錯誤しながら何度も挑戦していました！



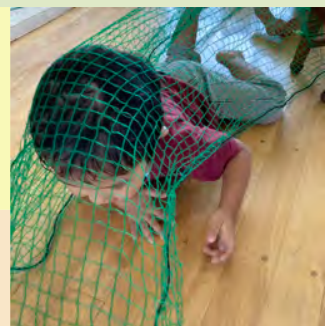
○網くぐり

友だちの姿から…

「私は犬になってみる！」

腕の力だけで進んだり足を使って蹴りながら進んだり

自分の進みやすい動きを探しながら通っていました。



○ソーラン節

「今日もソーラン節やる？」とみんなが楽しみにしている大人気ソーラン節！

毎日少しずつ振り付けを覚え、取り組んでいくうちに“完成したらみんなに見せたい”という思いが日々募っていきました。明日は、いよいよ発表会です、、、！みんなで作り上げてきたソーラン節、心を1つにして披露したいと思います。

わっしょいのお部屋でのさまざまな遊びの経験から、初めはちょっぴり怖くてできなかったことも友だちの姿をみて挑戦しようとしたり、少しずつできるようになっていく喜びを感じたりしながら“身体を動かす楽しさ”を存分に味わいました。

これからも日々の遊びの中で様々な身体の動きを養い、心と身体の成長を見守っていききたいと思います。

みつけ

星ゆ 澤口 福田
2021.07.12発行



生き物と触れ合おう！

おたまじゃくしやカタツムリ、カブトムシの蛹など各クラスで飼育している様々な生き物を観察しています。「おたまじゃくしってこんなに小さいんだね」「カブトムシの色、変わってきたね!」と日々変化していく生き物の姿に目を輝かせて見守っています。



かっこいいね



ハサミにも赤い
ぶつぶつあるんだね

うごいてるよ!



ザリガニに興味を持った子どもたちは「ザリガニってエビみたい」「ハサミってこんなに大きいんだね」と体の作りをじっくり観察する中でお友達と溢れる不思議を感じていました。「どうやって触ったらいいの?」と聞く小さなお友達に「背中をつかむんだよ」「ハサミが危ないからね」と触り方を知っているお兄さんが教えて見守ってくれたことで、それぞれが生き物と触れ合う喜びを味わうことができました。

「本物みたいに描きたい!」とザリガニをよく見て絵描く子は、ザリガニの体の細かい部分に気づき、新たな発見を伝える面白さを感じていました。

今後も図鑑や絵本も参考にしながら生き物が持つ生態の不思議を知って欲しいと思います。

おひさまステンドグラス

雨の日、「今日はお外いけないね」と少し寂しそうな子どもたちに、水や生き物の他にも自分たちの周りにはたくさんの自然が溢れていることを感じて欲しい思いから、おひさまの光を使ったステンドグラス作りが始まりました。

カラーセロハンを貼り「赤と黄色あわせたら、オレンジになったよ」「なんだか夕方の空みたい」「ほんとだ、夕方だ!」と窓辺に飾ってみると、本物のような夕焼け空の色が映りました。

お兄さんたちの作ったステンドグラスを見て、周りで見っていた小さなお友達も「やってみよう」と、何色も違う色を重ねてみたり、たくさんの色を細かく切って隙間がなく貼ったり、オリジナルの形の枠にランダムに貼るなど、一人一人違うカラフルな作品が窓辺に並びました。



「すごいきれい」「みんなちがう色でおもしろいね」光が透き通る美しさや色が重なり合う面白さを味わうことができました。

雨の日が続いていますが、今度また晴れた日にはおひさまに照らして、雨の日とは違う「きらきら光るおひさまステンドグラス」をみんなで楽しみたいと思います。

紙をつくろう

普段自分たちが使っている物も、身近な素材を再利用して作られていることを知って欲しい思いから、数日前から実験に使われる牛乳パックを集めて、紙作り実験に挑戦しました。



小さくちぎるの
大変だな



「牛乳パックが紙になるってどういうこと?!」と興味津々の子どもたちは、水に浸して下準備した牛乳パックをちぎって、ペットボトルに入れてよく振ります。「もういいかな」「もっとドロドロになるまで」「まだまだだよ」と、お互いの様子を見比べながらしばらく振り続けます。なかなか溶けないパックに苦戦し、ミキサーの力を借りながら、ドロドロの牛乳パックを型に流していくと、「牛乳パックじゃないみたい」「なんだかおいしそう」と、全く違う形に変わった不思議や、感触の面白さを感じていました。

あとちょっと!
ドロドロに
なったかな?



フリフリ♪

無事にできるかなとわくわくしながら乾燥させ、出来上がりを確認します。「ちゃんと硬くなった」「本当に紙だね」と、あのドロドロだった牛乳パックがハガキのような立派な紙に変身したことに目を丸くさせて驚き、大成功となりました。紙一枚にこんなにも手間がかかっていることを知り、身近な物をもっと大切に使う気持ちを育てる貴重な経験を味わうことができました。

絵を描いて
お手紙にしたよ



ママに
あげるんだ!



ミッケの部屋では、自分の身の回りに溢れる沢山の自然の面白さや不思議を「みっけ!」と見つけていく中で、自分と自然のつながりを感じることができました。今後はさらに四季の流れや園外での探索の中でより深く、自然の心地よさやおもしろさ、命の大切さに触れ、それぞれが自然と関わり合う経験を重ねて行って欲しいと願っています。





アート



恭子・菊池・青木・さゆり

2021.7.12発行

室内でのアート♪

小麦粉粘土

さらさら



べたべた



もちもち



ハンバーガーつくった

小麦粉粘土をしました。どんな物からできているのかを知って欲しかったので、小麦粉から作ってみました。子どもたちに小麦粉はどんな感触かな？と触ってもらくと、「さらさら〜」と感触を味わっていました。次に、「何を入れるかな？」と聞くと、「おみずー！」との声。小麦粉にお水を入れて、こねていくと、ベタベタの感触に…。「うわー！ベタベター」と言っていたのですが、よく混ぜてこねてを行うと、だんだんまとまっていき、まとまると「できてきたー！」と喜びを感じていました。更に、もう一つ入れるものがあることを伝えると、「わからなーい」とのことだったため、保育者が油も入れることを伝えました。油を入れて、さらにコネコネ！コネコネすると、モチモチになっていき、「ピザみたーい」と新たな発見！また、一つのボールで作った小麦粉粘土ですが、一人ひとり、固さが違うという不思議さにも気づきました。自分の作りたい物を作って表現し、いろいろなものができました。



ブレスレットつくったよ



おばけつくったよ



かたつむりできた！



ホットケーキ



にじみ絵

戸外の活動で絵の具を使い、色の混ざり合いを楽しんでいたのので、室内でも、色の混ざり合いが楽しめるように水性ペンと障子紙を使ってにじみ絵アートをやってみました。

障子紙に水性ペンで、たくさん絵を描き、水の中に絵を描いた紙を入れると、じわーっとにじんでいきます。にじむ様子を見て「わあ〜！きれーい☆」と感動していました。自分たちで好きな色を選んだので、一人ひとり模様も雰囲気も違う素敵な作品ができました！出来たにじみ絵の紙は、好きな形に切って、自分の思いを形にしたり、保育者に形を切ってもらって、花火やアイスクリームに見立てました。

絵の具を中心に展開していったアートですが、絵の具の他にも小麦粉粘土や水性ペン、シール、紙をちぎってちぎり絵などいろいろなものを使って表現することができました。この経験を活かして、これからも表現する楽しさを味わっていきたいです！



はなびできたー



たくさんならべてはってみよう



マジックでのおえきもたのしい！

雨が降ったり晴れ間が見えたりと不安定な季節ですが、子ども達は天候に合わせて遊びを探したり選んだりして、元気に過ごしています。異年齢で過ごすことにも慣れてきて、友だちのしていることに興味を持ち、雰囲気を実似たりいっしょにしたりする姿が見られるようになりました。

おもしろそう！

お兄さん・お姉さんがお絵描きしている姿を見て、すみれさん・ももさんのお友達もお絵描きに興味津々！同じように色鉛筆を使いたい！でも、細い色鉛筆はまだうまく握れない…そこで、幼児クラスで使っているモノより、少し太めの色鉛筆を用意しました。しっかりと握り、腕を大きく動かして力強く描いて楽しんでいます。



保育者や友だちの様子を見て心を動かし、「おもしろそう」「やってみよう」など自分から遊び始めるようになりました。



やってみよう！

たんぽぽの小さいお友達は、お迎え迄ベビー棟で過ごしていることが多かったのですが、体調等を見て、少しずつさざんか棟で大きいお友達と同じ空間に慣れていっているところです。



絵あわせパズルをお兄さんがお手伝い。優しく教えてくれたお兄さんが気になって、そのあともまねっこしてお絵描き中のもぐみのお友だち。とっても可愛らしい光景です。



しおんさんが作ったステンドグラス。ハサミ切りした模様は一人ひとり違って、とっても素敵です。魅力的なモノを見つけると、やってみよう！という気持ちになり、窓ガラスはあっとゆうまにみんなの素敵な作品でいっぱいになりました。



水遊び！！

雨上がりで暑くなった日、水遊びをしました。水着を着て思いっきり水に入るお友だち、とっても気持ちよさそう♪「お水遊びしよう！」の声を聞くと、お着替えも自分でやってみようと頑張っています。もっと暑くなって大きなプールに入るのが今から楽しみです！



お水大好き！！

リズム遊び

雨の日にかえるのうたなど、なじみのある歌をピアノで聴きながら体を動かして遊びました。「カエルってこう！ピョン！」、「カタツムリさ〜ん」と、どんな動きか子どもたちからたくさんアイデアが出てきました。また遊ぼうね！



ちょうちょ〜♪



カタツムリさん
ずりずりずり、、、

みんなはどんなパンツ？

「きょうはどんなパンツをはいてたの？」からはじまる、『しろくまのパンツ』の絵本。しろくまくんがねずみくんと一緒に、パンツを探しに行くお話です。冒頭のセリフを聞くと、自分の履いているパンツを教えてくださいのお友だちもいます。

誰がどんなパンツを履いて登場するのかな、、、？
ぜひ、お家で子どもたちに聞いてみてください♪

